

※3 鍋つかみ耐熱性試験方法（ニッセンケン法）：

一般財団法人ニッセンケン品質評価センターが、鍋つかみの耐熱性試験として開発し評価基準を定めたもの。実使用状況に合わせてA法（キッチンミトンなど、熱源に触れている実際の時間が比較的短い鍋つかみ）とB法（通常10分以上継続して使用する鍋つかみ）の2種類を定めている。

鍋つかみ耐熱性試験方法（ニッセンケン法（A法））

対象商品：キッチン用ミトンなど熱源に触れている実際の時間が短い鍋つかみ

試験方法：10℃上昇するまでの時間の測定及び10℃上昇した時または30秒後の外観確認

評価基準：肌側生地の10℃温度が上昇するのに15秒以上【EN407^{※4}を準用】

10℃上昇した時または30秒後に、溶解などによる外側生地の外観変化が目立たないこと

※4 【EN407】：欧州の作業用手袋の耐熱性規格